

Aモデル 事例2：話すこと[発表]・ディスクリプション（説明）

1 単元の目標

社会的な話題（北海道の社会的課題）について、情報や考えなどを理由とともに話して伝えることができる。

2 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 情報や考えなどを述べるために必要となる語彙や表現、音声等を理解している。 社会的な話題（北海道の社会的課題）についての情報や考えなどを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 	<p>聞き手に実態が伝わるように、社会的な話題（北海道の社会的課題）について、情報や考えなどを理由とともに話して伝えている。</p>	<p>聞き手に実態が伝わるように、社会的な話題（北海道の社会的課題）について、情報や考えなどを理由とともに話して伝えようとしている。</p>

3 テストについて

(1) 場所

生徒ホール

(2) 内容

北海道が抱える社会的課題の実態について、グラフを基にALTに説明してみよう

(3) 準備物

- ・表現の練習に使うワークシート【資料1】
- ・北海道の社会的課題に関するグラフA～E【資料2】
- ・評価シート【資料3】
- ・タブレット端末等の録画機器及びタイマー

(4) 所要時間等

- ・1人当たり2分
- ・1クラス（40人）当たり2単位時間（50分×2）程度での実施を想定

(5) 方法

〈事前の準備〉

- ・テストについて、生徒に以下の内容を伝えておく。
 - ※テストは1人ずつ、生徒ホールにてALTの前で行うこと。
 - ※北海道の社会的課題に関するグラフA～Eから1枚【資料2】を選び（裏返しにして見えないようにしてある）、グラフから読み取れることについて2分以内に説明するとともに、北海道の抱える社会的課題の実態についてALTに伝えること。
 - ※生徒のテストの様子はタブレット端末等で録画すること。

〈テスト当日の流れ〉

- ・教師は事前に伝えたテスト内容及び手順を再確認する。
- ・生徒は指定された順番でそれぞれ生徒ホールへ移動し、ALTの指示に従いテストを受ける。

〈採点〉

- ・ALTはグラフA～Eを手元に準備したうえで、生徒が選んだグラフを見ながら、採点の基準に沿って生徒のパフォーマンスを評価し、評価シート【資料3】を用いて採点する。
- ・ALTは生徒に対して、パフォーマンスの改善につながるようなコメント（フィードバック）を評価シート【資料3】に記入する。
- ・教師は録画された映像を基に、ALTによる評価シート【資料3】の妥当性を判断し、最終的に評価する。

（6）採点の基準

次の基準によって評価する。「思考・判断・表現」については、二つの条件をどちらも満していれば「b」（おおむね満足できる）とする。「a」を「5」、「b」を「3」、「c」を「1」に換算して、15点満点で評価する。【資料3・4】

○「思考・判断・表現」についての条件

条件1：北海道の社会的課題について、グラフから読み取れることを二つ以上説明している。
 条件2：グラフが示す社会的課題の理由について、自分の考えを述べている。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙や表現が適切に使用されている。 ・聞き手に分かりやすい音声で話して伝えている。 	二つの条件を満たした上で、グラフから読み取れる情報をさらに加えたり、理由の根拠を詳しく述べたりしている。	二つの条件を満たした上で、グラフから読み取れる情報をさらに加えたり、理由の根拠を詳しく述べたりしようとしている。
b	<ul style="list-style-type: none"> ・多少の誤りはあるが、理解に支障のない程度の語彙や表現を使って話して伝えている。 ・理解に支障のない程度の音声等で話している。 	二つの条件を満たして話している。	二つの条件を満たして話そうとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

4 テストまでの指導について

目標設定と共有

- ・単元の目標、評価基準を生徒と共有する。
- ・パフォーマンステストの内容と採点の基準を生徒と共有する。

授業での活動（5時間程度の授業を想定）

【1～2時間目】

- ・世界や日本の社会的問題について書かれた英文を読んで理解した内容を踏まえ、北海道の現状に意識を向ける。

【3時間目】

- ・北海道が抱える社会的課題（例：少子高齢化／医師不足／過疎化／産業の停滞／札幌への一極集中等）について、1人で三つ程度調べ、それを1つの課題につき数行で概要を書いてまとめる。

【4時間目】

- ・グループごとに、自分が調べた内容について英語で伝え合う。必要に応じて、タブレット端末等を使用して、グラフ等を見せながら説明する。

【5時間目】

- ・パフォーマンステストに向けて練習する時間を取る。その際、次の表現を確認するとともに、グラフやチャート【資料1】を使って、表現の練習をペアで行う。

[指導する表現例]

- 聞き手の注意を引く表現
Do you know that...? Have you ever heard that...?
- 事実や情報を説明する表現
According to the graph, ... From this chart, ... This graph shows ...
You can see here that ... Bigger pie shows ... This pie chart is about ...
Smaller pie means ... In 1998, ... On the other hand, in 2023, ...
In the past, ... while(whereas) now, ...
- 数量の変化を表す表現
 - (1) 変化の方向
rise / increase / fall / decrease/ remain the same
 - (2) 変化の程度・様相
remarkably / rapidly / significantly / gradually / slowly / by～percentage points /
from～to...percent
 - (3) 変化を表す名詞につく前置詞は“in” (“of”ではない)
change ～の変化
increase / rise / growth ～の増加
decrease / fall / decline / drop + “in” ～の減少
progress / advances ～の進歩
revolution / innovation(s) ～の改革
 - (4) 時期
from～to ... / between A and B
- 結果の原因理由を述べる表現
It is because... The reason why this happens is that ...
In my opinion, the reason why... is that ...
- 理由を支える根拠を述べる表現
According to recent news, ... I heard that ...

指導上の留意点

- ・事前準備はしっかりと行わせるが、当日のパフォーマンステストではどの「北海道の社会的課題」を選ぶかわからない。そのため、本番では、柔軟に楽しんで対応するよう伝える。

5 フィードバック

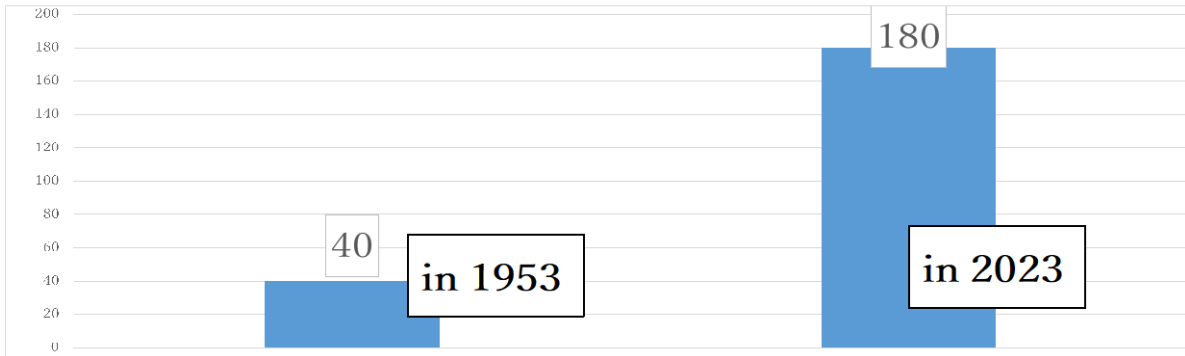
評価シート【資料3】を返却する。生徒はALTの評価及びコメント（フィードバック）を踏まえて次回のパフォーマンスの向上につなげる。

【資料1】表現の練習に使うワークシートの例

From this graph, you can understand that... / **This bar graph is about ...**

In 2023... / **On the other hand, in 1953, ...**

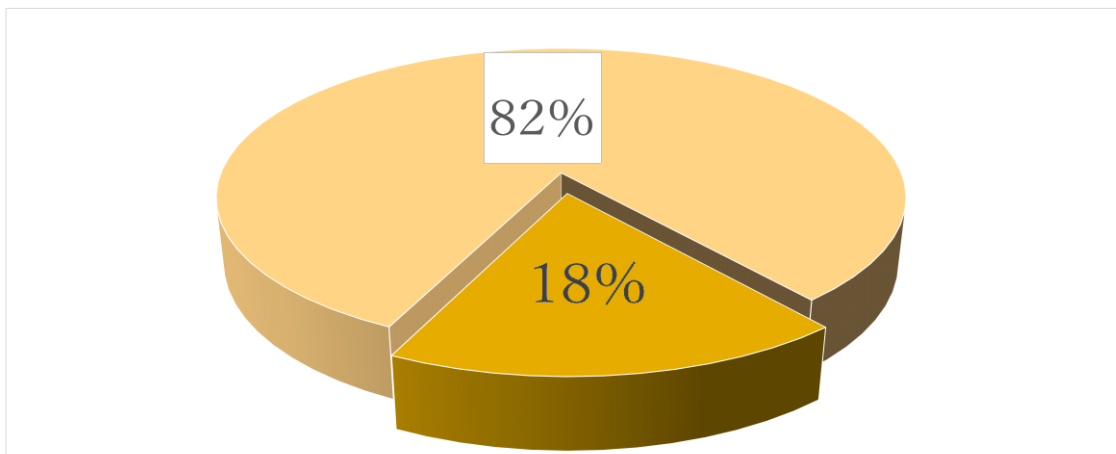
I think the reason why... is ... / **In my opinion, the reason why...is that...**



This shows that ... / **This pie chart is about ...**

Bigger pie shows ... / **Smaller pie means ...**

It is because...



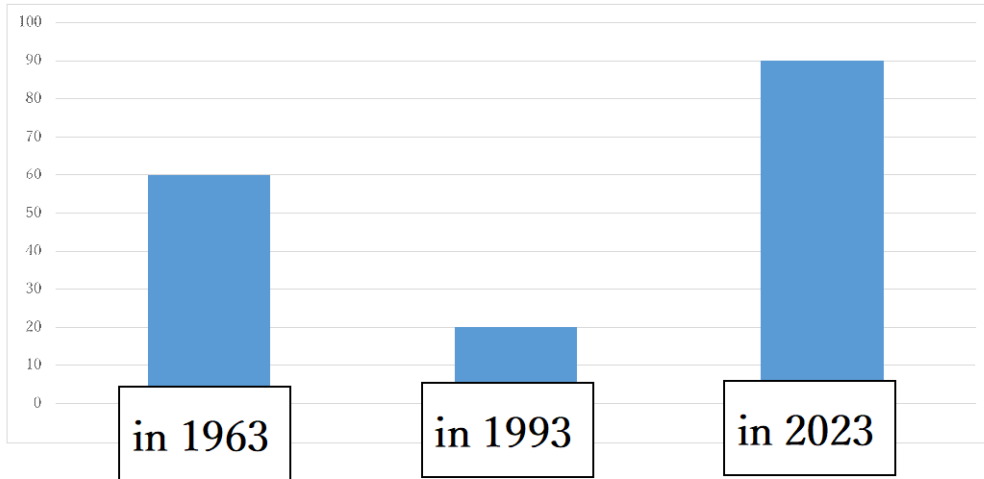
According to the graph... / These three bars are about... / You can see here that...



In 1963... / On the other hand, in 1993, ... / And in 2023, ... in the end.



The reason why this happens is that... / According to the recent news, I heard that...



From 2007 to 2008, ... has been remarkably increasing.



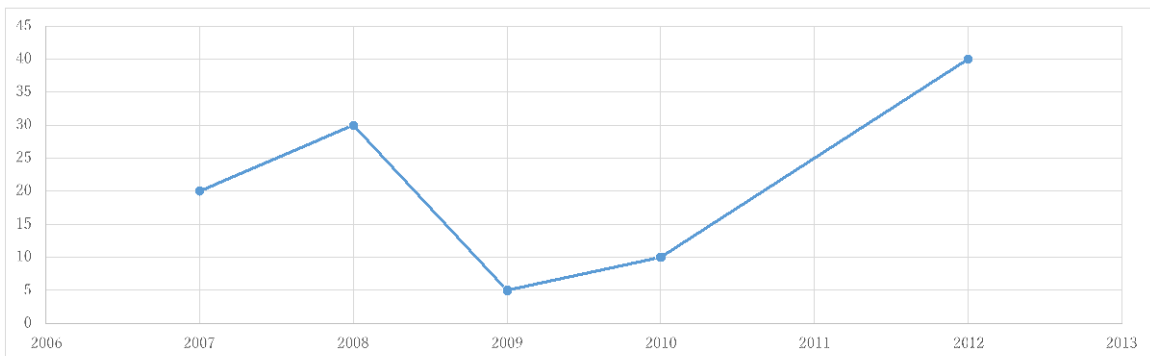
From 2008 to 2009, there is a huge drop in ... Why do you think this happened?



From 2010 to 2012, ... has been rising by 30 point. This happened mainly because...

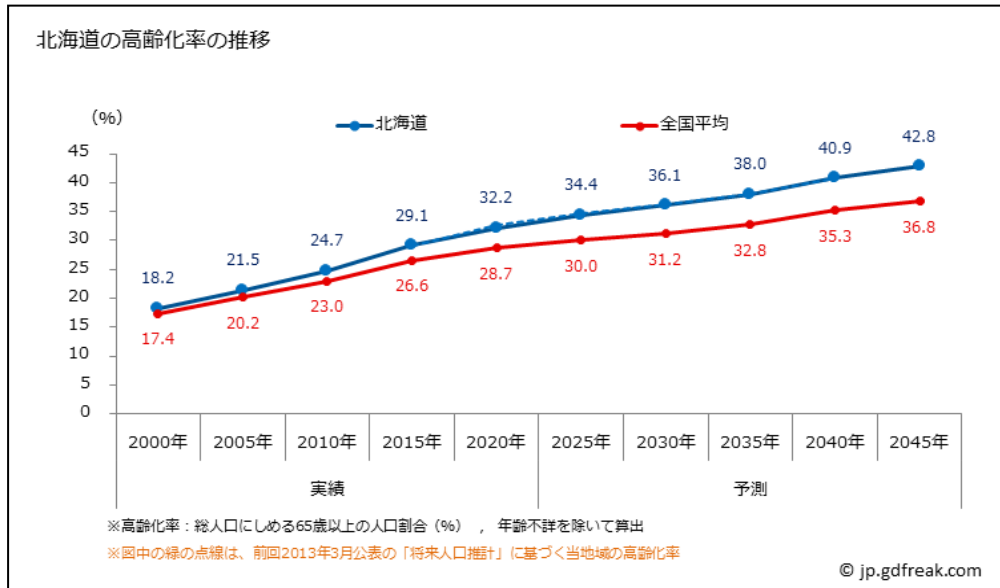


All in all, though there is a certain drop from 2008 to 2009, ... has been steadily increased over the last 5 years by 20 percent.



【資料2】 北海道の社会的課題に関する例（グラフAのみ掲載）

グラフA



【資料3】 評価シートの例

Performance Test (Speaking / Description) Evaluation Sheet

Criteria	Value		
	Fair (1)	Very Good (3)	Excellent (5)
Proper usage of vocabulary and expression / clear voice	Fair (1)	Very Good (3)	Excellent (5)
Ability to think, judge, and express themselves	Fair (1)	Very Good (3)	Excellent (5)
Attitude toward proactive learning	Fair (1)	Very Good (3)	Excellent (5)

Comments: _____

NAME: _____ **GRADE:** _____ **CLASS:** _____ **NUMBER:** _____

【資料 4】生徒の発話及び採点の結果の例 ※文法等の誤りを含む

【例 1】

Do you know that Hokkaido is aging, and it is aging faster than all over Japan? According to this graph, Hokkaido is more serious than all over Japan in terms of the rate of elderly population. Of course population aging rate all over Japan itself is already serious issue though. Both of the elderly population in Hokkaido and all over Japan are steadily increasing between 2000 and 2045. In 2045, 36.8% of people in Japan will be over 65, which is already a serious problem, but at that time, 42.8% of people in Hokkaido will be over 65. The gap in 2045 is 6 points and the gap will be widening year by year from 2000, when the gap was just 0.8 point.

In my opinion, why this happens is that people do not give birth to their children. The birthrate has been sharply decreasing since 1960s and its rate is well below 1.5 now, which increases the rate of elderly population both in Hokkaido and all over Japan. I heard that Sapporo is called “Silver City” which means that the elderly accounts for large portion of this city’s population as a whole. This word gives me an impression that the city is “covered with” the elderly, and it makes this situation sound serious.

既習の語彙や表現を適切に使いながら、「高齢化率の上昇」「2045年の北海道と全国の差」の2つのポイントに加え、下線部のとおり、「北海道と全国の差の45年間での広がり」について説明していること、また、波線部のとおり、課題の深刻さが伝わるよう補足する情報を付け加えながら詳しく述べていることなどから、全ての観点で「a」と評価した。

【例 2】

Have you heard that Hokkaido is becoming aging society, and its speed is faster than that of all over Japan? This graph shows that population aging rate of Hokkaido and Japan are increase and that of Hokkaido is skyrocketing. In 2045, 36.8% of people in Japan is over 65, which is already a serious problem, but at that time, 42.8% of people in Hokkaido will be over 65.

The reason why this happens is that fewer and fewer people are not given birth to their children. The birthrate is sharply decreasing since 1960s and its rate is well below 1.5 now, which lead to increase the elderly population rate both in Hokkaido and all over Japan.

理解に支障のない文法等の誤りはいくつかあるが、「高齢化率の上昇」「2045年の北海道と全国の差」の2つのポイントを挙げて説明していること、また、理由を述べていることなどから、全ての観点で「b」と評価した。

【例 3】

Are you hear that Hokkaido is aging, and fast? This graph shows that Hokkaido is aging.

The reason why that little people give children. The birthrate decreasing. And increase the elderly population rate in Hokkaido.

理解に支障がある文法等の誤りが多いこと、また、「高齢化率の上昇」の1つのポイントしか挙げていないことなどから、全ての観点で「c」と評価した。